

野洲市長
山仲 善彰 様

緊 急 申 し 入 れ 書

2020年8月25日
日本共産党野洲市議会議員団
工藤 義明
野並 享子
東郷 正明

日ごろから市民の命と健康を守るために、ご奮闘いただいていることに敬意を表します。

今、新型コロナウイルスは全世界で猛威を振るい、国内、県内、市内においても日々新たな感染者が発生しています。

このような状況の中で、8月24日に市立野洲病院で感染者が出て、野洲市内にとって新たな段階になってきました。

県内でも、病院や福祉施設内でクラスターが発生し、感染拡大防止のために様々な施策が講じられています。

しかし、現在、滋賀県が行っている対策は、濃厚接触者の検査を行う後追い対策です。

厚生労働省では、8月18日の「新型コロナウイルス感染症に係る行政検査に関するQ&A」では感染者が多数発生していると考えられる地域では、「医療施設、高齢者施設等」に勤務する人や入院・入所者に「幅広く行政検査を実施していただくことは可能」としました。

野洲市において、市民病院での感染者が発生したことにより、緊急に市民病院の全職員、全患者、出入り業者のPCR検査が必要であると考えます。

緊急にPCR検査を行うことと、今回国・県に対して行政検査を行った費用の負担援助を求められることを申し入れます。

以上